

令和8年度 藤岡市社会福祉協議会 地域福祉活動計画実態調査及び中間評価（内部評価）

基本目標1 みんなが活躍できる地域づくり

1. 地域福祉を担う人づくり

①福祉人材の発掘・育成

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
ボランティア養成講座の開催	1	ボランティア活動のきっかけづくりとしての各種養成講座を実施します。 【各種講座】 ・点訳奉仕者養成講座	52	総務課 企画係	・点字点訳講座を例年通り開催した。 ・気軽に参加できる1日の体験会を計画したが、申込み者が少なかったため、開催を取り止めた。 ・傾聴ボランティア養成講座を開催した。	1	・点字点訳養成講座の申込者を増やすために、開催内容の改善を図る。	■拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	2	各種養成講座受講者をボランティア活動の担い手として結びつけるために、受講後のフォローアップを行います。	52	総務課 企画係	・傾聴ボランティア養成講座終了後に、傾聴ボランティアふじおかの説明会を開催し、10名の会員が入会した。	2	・点字点訳入門講座においても、会員増加につなげる。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	3	多くの市民が参加しやすいような受講環境を検討します。	52	総務課 企画係	・社協だより、SNSにより、幅広く市民へ呼びかけて、点字点訳入門講座、傾聴ボランティア養成講座を開催した。	2	・引き続き社協だより及びSNSを活用して、周知を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	4	SNSを通じて、各種講座を周知します。	52	総務課 企画係	・インスタグラム等のSNSを活用し周知に努めた。	2	・若年層への周知手段として、社協インスタグラム等のSNSをさらに活用していく。	■拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

②住民活動の推進

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性						
ボランティア活動の支援	1	ボランティア活動の普及推進を図るために、ボランティア活動を行うとする個人及び団体の登録を促進します。	53	総務課 企画係	・社協だよりによりボランティア登録の案内を掲載した。また、Googleフォームでの登録を行えるように整備した。	2	・今後もボランティア活動の普及を行えるように周知を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了						
	2	ボランティア団体に対して支援を充実します。	53	総務課 企画係	・共同募金の配分金を資源として『ボランティア団体助成金』の助成を行った。また、社協だよりによる周知と市内で活動する団体への呼びかけを行った。	1	・継続した事業の実施に向け、共同募金の配分金を活用し団体への支援に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了						
	3	ボランティア活動保険制度を周知し、安心してボランティア活動を行えるよう支援します。 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 150px;"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>ボランティア活動保険申込者数</td> <td>893人</td> <td>1,500人</td> </tr> </table>	活動指標	現状値	目標値	ボランティア活動保険申込者数	893人	1,500人	53	総務課 企画係	・ボランティア保険加入について、社協だより等で広く市民に周知し加入受付を行った。	2	・今後も周知活動を行い、ボランティア保険申込者数を増加させる。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	活動指標	現状値	目標値											
	ボランティア活動保険申込者数	893人	1,500人											
4	幅広い分野で行われているボランティア活動を普及、活性化するために、ボランティアセンターの認知度を高めるとともに機能を強化します。	53	総務課 企画係	・市広報へボランティアセンターの案内を掲載し、認知度を高めることに努めた。	2	・ホームページ及び社協だよりにて活動紹介等を行い、認知度向上を目指し情報発信に取り組む。	■拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了							
5	市ボランティアネットワークセンター「ウィズ」と連携し市民のボランティア活動の推進に努めます。	53	総務課 企画係	・ウィズ運営委員会に参加し、顔の見える関係づくりに努めた。	2	・情報交換を行いながら、ボランティア活動の推進に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了							
ボランティア活動のコーディネート	1	地域生活の中で支援を必要とする人と、ボランティア等として支援ができる人のマッチングを行います。	53	総務課 企画係	・ボランティアに関する相談が数件あり、ニーズ登録先や関係各所とのマッチングを行った。 マッチング後のフォローアップを行った。	1	・今後も相談の受け方、マッチングの仕方を継続する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了						

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

2. お互いさまで支え合う意識づくり

①福祉意識の醸成

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
「社協だより」「SNS」の有効活用	1	・地域福祉活動の必要性や活動事例を、「社協だより」やSNS、ホームページ等を通じて広く周知し、支え合う福祉活動への理解を促進します。	56	総務課 総務係	・「社協だより」「SNS」への掲載許可の出した法人や団体からの寄付については、寄附物品や寄付金が地域福祉の推進に有効に活用されていることをアピールした。 ・老人手押し車の受付状況や締切間近の情報をSNSへ投稿したところ、その後の申請が増え、リアルタイムな情報を伝えることの効果を実感することが出来た。	3	・今後も地域福祉活動関係の記事を優先に「社協だより」を編集校正し、市民の目に留まる広報誌作りに努め、支え合う福祉活動への理解を促進していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>社会福祉協議会の認知度</td> <td>23.3%</td> <td>50%</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
社会福祉協議会の認知度	23.3%	50%						

②福祉教育・学習の推進

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
福祉教育の推進	1	地域や学校での福祉教育を実施します。	57	総務課 企画係	・小学校及び高等学校からの依頼に対応することができた。	2	・依頼を増やし、より多く利用してもらえるように工夫をする。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>総合的な学習の時間への延べ支援日数</td> <td>10日</td> <td>20日</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
総合的な学習の時間への延べ支援日数	10日	20日						
福祉教育の推進	2	学校関係者との連携や情報交換を充実するために、福祉教育に関する連絡会の設置について検討します。	57	総務課 企画係	・検討を進められていない。	4	・子どもたちを含む地域住民が地域や福祉について学ぶ機会の提供は、社会福祉協議会の使命であることから、学校関係者との情報交換は重要となる。 ・学校関係者と連携を取れる体制を構築し、福祉教育に関する連絡会設置に向けた検討を進める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
各種募金活動などの推進	1	・藤岡市共同募金委員会と連携して、赤い羽根共同募金や歳末たすけあい運動への参加と理解を促進し、寄付文化を醸成します。	57	総務課 企画係	・10月1日から12月31日にかけて各種の募金運動を実施した。 ・一般募金は前年比5,420円の減少、歳末たすけあい募金は前年比1,986,290円の減少となった。 ・配分団体に参加してもらい街頭募金運動を実施した。 ・10団体から地域配分申請を受け付け、調査等を行い、地域福祉に寄与する9団体へ配分することを決定した。	2	・県より提供された企業リストを活用し、大口募金協力者(企業、団体等)の新規開拓について検討する。 ・募金の使いみちに加えて、配分団体の活動状況などを市民や企業等に周知し、募金の理解や地域福祉活動への参加を促す。 ・市内で地域福祉活動を実施する団体とつながりをもち、募金の趣旨を周知し、配分を必要とする団体をサポートしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③福祉情報提供の充実

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性						
情報提供の充実	1	実施する事業の周知や福祉情報の認知度向上のため、「社協だより」の内容を充実します。また、市民に親しみやすい紙面づくりに努めます。	59	総務課 総務係	・市広報の発行回数の縮小に伴い、社協だよりの発行日についても5/1、9/1、1/1に変更。校正スケジュールの関係で特別賛助会員、共同募金協力企業一覧は掲載せず(新規の特別賛助会員のみ掲載)。明るい雰囲気、読みやすい紙面づくり(QRコード採用等)を心がけるとともに、社協の事業周知のため、各号表紙にみどの学童、自立センター、ミニデイを取り上げ掲載。1/1号にて職員の集合写真を年始めの挨拶として掲載したことについては好評だった。	2	・令和7年度健康福祉祭にて実施した社協だよりアンケートの結果や広報委員会での意見を参考に、今後も市民の興味のある情報や各種福祉情報を届けられるよう検討し反映させていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了						
	2	区長会、民生委員児童委員協議会等を通じ、社会福祉協議会の事業内容を説明するなど、身近な地域での情報提供を充実します。	59	総務課 企画係	・民児協定例会にCSWと地区担当職員が連携して参加し、社協事業の説明及び情報提供等を実施。	2	・地区担当制事業を積極的に活用して、社協全体(各事業)をアピールしていく必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了						
	3	SNS等を活用して福祉情報やイベントに関する広報等、あらゆる世代に対する情報提供に努めます。 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SNSフォロワー数</td> <td>806件</td> <td>2,000件</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	SNSフォロワー数	806件	2,000件	59	総務課 総務係	・各係、事業活動の様子や講演会等の周知等を積極的にSNS等にて行うことができている。フォロワー数も1,300件近くと増加傾向にあり、Instagramの閲覧数も1万3,000件を超える月もでている。	2	・引き続きSNS等で本会の活動を積極的に周知していくとともに、SNSの存在自体を地域住民に周知し関心を持ってもらえる機会をつくり、多くの世代へ情報提供できるよう努めていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	活動指標	現状値	目標値											
SNSフォロワー数	806件	2,000件												
4	総合相談窓口やボランティアセンター等を中心に情報の集約・提供に努めます。	59	総務課 在宅福祉係	・自立センターは、2か月に1度はSNSを通じ、活動の様子を紹介した。内容が伝わりやすいよう動画投稿など工夫し、事業周知を行った。	2	・閲覧者の興味関心を引くような内容を検討し、投稿頻度を増やしながら継続していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了							
	4	総合相談窓口やボランティアセンター等を中心に情報の集約・提供に努めます。	59	総務課 企画係	・総合相談窓口、権利擁護相談及びボランティアに関する情報を集約するよう、改善を行った。	1	・今後も継続して情報集約を行い支援を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了						

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

基本目標2 みんなで支え合う地域づくり

1. ふれあいや交流による情報共有の関係づくり

①市民相互の見守り体制の充実

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
住民懇談会の開催による情報共有	1	地域におけるニーズの把握、地域生活課題の明確化を進めるため、住民懇談会を開催します。	61	総務課 企画係	・小地域における計画策定に向け、研修会を行ったが住民懇談会は行えなかった。	4	・住民懇談会が開催できるよう、準備を進める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>住民懇談会の参加者数</td> <td>119人</td> <td>200人</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
住民懇談会の参加者数	119人	200人						
声掛け・あいさつ運動の推進	1	関係機関・団体、市(行政)等と連携し、市域全体の「声掛け・あいさつ運動」を推進します。	61	総務課 総務係	・具体的な活動は実施できず。	4	・各事業場において定期的な声掛け・あいさつ運動が出来るよう、具体的な検討を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	・社協支部において、「声掛け・あいさつ運動」を行ったが、すべての地区では行えなかった。	3	・地区担当職員及びCSWが地域の行事に参加して、顔の見える関係を構築する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 在宅福祉係	・関係機関と連携しての「声掛け、あいさつ運動」は実施していない。	4	・各職員は、事業の利用者以外にも近所の方や事業場の来館者や地域の活動の参加等がある際は、率先してあいさつを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 地域福祉係	・ミニデイサービス、学童保育、ふじの花など通常業務内で利用者に対してあいさつや声掛けを積極的に行っている。	3	・職員の定例ミーティング等であいさつや声掛けの重要性を啓発していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 障害福祉係	・施設利用者や地域住民との良い関係を気づいていくために、丁寧な「声かけ・あいさつ」を続けていくことを、事業計画や会議にて振り返りしている。	2	・慣れやストレスなどから「声かけ・あいさつ」の心がけの低下とならないよう、定期的な振り返りと職員が働きやすい職場環境づくりをしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
重層的な見守り活動への支援	1	市(行政)が行う見守り活動について、コミュニティソーシャルワーカーを中心に支援を行います。	61	総務課 企画係	・地区担当職員及び民児協等の関係機関の情報を基にアウトリーチを実施した	2	・CSWが積極的に地域に出向き支援を行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	・地区担当職員を10名に増員した。 ・地区担当職員が、積極的に地域のイベントに参加し顔の見える関係づくりに取り組んだ。 ・社会福祉法人連絡会においてメーリングリストを取り入れ、顔の見える関係を構築	2	・関係機関等の顔の見える関係を支援するため、プラットフォーム会議等を開催する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				総務課 企画係	・地域の方の関係性を作り、見守りに繋げていくために交流会やイベントを開催した。(美九里・平井)	2	・「見守りサポーター講座」を状況に応じて活用していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

コミュニティソーシャルワーカーの活動強化	1	コミュニティソーシャルワーカーを中心に、積極的なアウトリーチを推進し、制度の狭間や支援につながりにくい地域生活課題の発見に努めます。	62	総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・地区担当職員と連携しながら民児協定例会に参加し地区ニーズの把握及び福祉情報の提供、支援連携依頼等を実施。 ・要支援者に対しアウトリーチを実施。 ・セミナーや研修会へ参加し、相談者等の対応に備えた。 ・CSW研修会で講師を務める。 ・自立相談支援事業支援調整会議及び支援者のケース検討会議等に参加し、関係機関との連携、情報共有を実施。 ・市民からの寄付等を必要としている団体等に繋ぐ。 ・就労自立促進事業を発足し、協力企業等の開拓を実施。 ・行政書士と協働で「相続・遺言等に関する無料相談会」を実施する。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会」を念頭に置き、地区担当制事業及び関係機関とのネットワーク構築を強化していく。 ・生活支援体制整備事業や支部社協等の地域で支え合いの仕組みをつくる事業との連携を強化していく。 ・就労支援促進事業の取り組みを強化し、協力企業等の開拓を行う。 ・社会福祉法人連絡会の強化により、協働して公益的な取り組みができるネットワークづくりを目指す。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>コミュニティソーシャルワーカーの配置人数</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
コミュニティソーシャルワーカーの配置人数	2人	2人						

②交流機会の拡充

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
交流活動への支援強化	1	住民同士が気軽に集える交流の場であるサロン活動への支援を充実します。	63	総務課 企画係	・小野(中上)、平井(白石三ツ木)で新たにサロンが立ち上がった。	2	・サロン運営者の交流会・情報交換会の実施。 ・サロンで活用できそうな出前講座等の情報共有。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	高齢者昼食会等、社会福祉協議会支部を通じた支援を充実します。	63	総務課 企画係	支部社協の活動として、一人暮らし高齢者へ手作りお赤飯やおしゃべり喫茶を実施した。	2	社協支部に対して、助成事業の周知や他地区の活動の情報を提供する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	世代を超えた各地区の伝統文化の継承など、世代を超えた地域の交流活動への支援を充実します。 【地域活動の支援】 ・餅つき、しめ縄づくり、どんど焼き等	63	総務課 企画係	・6支部13事業を実施することができた。 ・支部活動に地区担当職員なども参加し、支部の活動をHP、SNS、社協だよりなど市民に広く周知を行った。 【助成件数 13件】	2	・より多くの支部に助成金を活用してもらえよう、助成事業の周知を図ると共に関係団体との連携ができるよう支援をしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
ミニデイサービスの充実	1	高齢者対象に、閉じこもり防止や介護予防を目的に交流の場を提供します。	63	総務課 地域福祉係	・令和7年度末70会場中68会場で開催しているが、利用者の減少傾向が続いている。	3	・市と連携しミニデイをPRし利用者増加につなげる。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	レクリエーションを充実するとともに、退会者等については、在宅介護支援センター、地域包括支援センターとの連携を強化します。	63	総務課 地域福祉係	・歌唱や軽い運動を中心に職員がレクリエーションを考え充実に努めている。在宅介護支援センターに毎月講話をしてもらい連携に努めている。	2	・引き続き、在宅介護支援センター、地域包括支援センターと連携を強化していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
サロン活動の充実	1	住民同士が気軽に集える地域の交流の場であるサロンづくりへの支援を充実します。	63	総務課 企画係	・サロンを立ち上げたい方がいるという情報が入った際には、ボランティア保険や助成金等の紹介を行った。 ・サロンに興味を持ってもらえるように、協議体では交流会のなかのプログラムの一つにサロンについての講話を取り入れたり、新しい民生委員を対象にサロン見学会を開催した。 【サロン実施団体数 198団体】	2	・地域にある既存のサロンへの支援として、市内のサロン代表者が情報交換できる機会を検討していく。 ・サロンを立ち上げたいと思ってもらえる様な講座等の開催も検討していく。 【目標値 200団体】	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

地域の居場所づくり	1	地域支え合い協議体の活動を通じて、地域の空き家・空き店舗等を利用した地域とつながりを持てる居場所づくりを推進します。	63	総務課 企画係	・空き店舗を利用しサロン活動を行っている団体が1箇所あり、継続して活動をしている。	2	・空き家や空き店舗の状況を把握する。 ・活用できそうな場所があれば、周知をしサロン活動をしたい方を探していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	地域で孤立している人や家庭に対して、気軽に集える場づくりに努めます。	63	総務課 企画係	・子ども食堂等の開催を行いたい方へのアドバイスを行った。 ・ほっとサロンの周知の為、市内の医療機関等にチラシの設置を依頼し、土曜日にもサロンを開催した。	3	・サロン等が市内で開催できるよう、支援を行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

2. 地域で丸ごと受け止める仕組みづくり

①総合的な相談支援体制

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
各種相談事業の充実	1	多様化している心配ごと等の相談に対応できるように、日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員 や心配ごと相談員等の資質の向上を図り、相談対応を充実します。 【相談事業】 ・生活困窮者自立相談支援 ・日常生活自立支援 ・心配ごと相談 ・総合相談	66	総務課 企画係	・心配ごと相談においては、相談員の資質向上を目的に外部講師による研修会を実施。 ・日常生活自立支援事業の新任生活支援員むけの研修会を開催した。	1	・心配ごと相談員の研修等を実施し、事業の充実を図る。 ・現任の生活支援員への研修会を開催し、資質の向上を図る。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>生活支援員研修の延べ参加者数</td> <td>5人</td> <td>20人</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
生活支援員研修の延べ参加者数	5人	20人						
身近な相談体制の充実	1	民生委員・児童委員等、地域の相談員と連携し、地域の新たな人材を活用した身近な相談員の育成に努めます。	66	総務課 企画係	・地区担当職員が、各地区の定例会に参加して、研修会参加の呼びかけを行った。 ・生活困窮者自立相談支援事業において研修会を実施した。 ・社会福祉法人連絡会において職員研修会開催し、職員の育成に務めた。	1	・民生委員へ、各種の研修会への参加を呼び掛けていく。 ・地域共生社会実現に向け研修会を開催し、関係機関への参加を呼び掛ける。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>住民向けの相談員研修の開催</td> <td>未実施</td> <td>3回</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
住民向けの相談員研修の開催	未実施	3回						
総合相談窓口の充実	1	福祉に関する様々な問題や、相談したいがどこに相談すればよいかわからない人への対応を受け付ける窓口としての総合相談を充実させます。 【総合相談事業】	67	総務課 企画係	・すべての相談に対してCSWが対応し、必要な機関に繋いだ。 ・関係機関と連携し、地区担当職員と対応した。	2	・職員全体で相談を受けれる体制づくりが必要であることから、研修や情報共有等を適切に行い、職員の知識やスキルの均一化、意識の共通化を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		<table border="1"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>総合相談窓口の開所日数</td> <td>244日</td> <td>244日</td> </tr> </table>						
活動指標	現状値	目標値						
総合相談窓口の開所日数	244日	244日						

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

各種専門会議との連携強化	1	市(行政)の地域ケア会議、区長会、民生委員児童委員協議会定例会、地域支え合い協議体等に参加し、地域生活課題の把握に努めます。	67	総務課 企画係	・CSWと地区担当職員が連携しながら民児協定例会に参加し地区ニーズの把握及び福祉情報の提供、支援連携依頼等を実施した。	2	・引き続きCSWと地区担当職員が連携しながら民児協定例会に参加し地区ニーズの把握及び福祉情報の提供、支援連携依頼等を実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
			67	総務課 在宅福祉係	・地域ケア会議の開催が無かったため参加していない。民生委員児童委員協議会定例会に参加して、地域の問題となっている事柄が把握でき解決することができた。	2	・市包括支援センターの地域ケア会議が開催される際には、出席する。また、利用者が抱える課題がある際は、市包括支援センターに報告・相談しケア会議に繋げる。 ・引き続き、民生委員定例会に参加して地域生活課題の把握に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
			67	総務課 障害福祉係	・藤岡市自立支援協議会では、就労部会会員として係職員が参加している。 ・地元の民生・児童委員や支部社協の協力を得て、慰問活動や食事交流などの企画を施設利用者に向けて開催している。	2	・地域に受け入れられ続ける事業所つくりのために、「地域貢献できること」を検討、実践する必要がある。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	生活困窮者、高齢者、子ども、障がい者等のプラットフォームの構築を図り、地域生活課題の共有に努めます。	67	総務課 企画係	・法人連絡会の会議及び活動を通し、社会福祉法人間のプラットフォームの構築に取り組むことができた。また、法人連絡会や有志の関係機関に対し、研修会や講演会などの情報提供を実施した。	2	・社会福祉法人連絡会においてWG(ワーキンググループ)を立ち上げ、横のつながりを強化する。 ・障害者自立支援協議会に参加し、地域共生社会実現を目指す。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

②地域連携体制の強化

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
地域ネットワーク機能の強化	1	相談支援から具体的な支援まで、早期対応を図るための専門機関や市(行政)等とのネットワーク機能を強化します。	69	総務課 企画係	・支援調整会議及びケース会議を定期的 に開催し、ネットワークの強化に努めた。	3	・各種の会議等に参加し、関係機関との顔 の見える関係を促進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	重層的支援体制整備に向けて、行政と連携します。	69	総務課 企画係	・重層的支援体制整備に向けた協議はで きなかった。	4	・重層的支援体制整備に向け、行政に働 きかけていく	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
地区ごとの計画を策定整備	1	地区担当制を導入し、地区ごとの地域福祉活動計画を策定します。	69	総務課 企画係	・市内8地区に担当職員を設置し、2地区 をモデル的に2名体制にした。 ・地域福祉活動計画策定に向け、研修会 を実施した。	2	・モデル地区として地域福祉活動計画の 策定を目指す。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
地域福祉活動に携わる者同士の連携の強化	1	地域の実情に即したきめ細やかな地域福祉活動が推進できるよう、区長会、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡協議会等と連携します。	69	総務課 企画係	・区長会には、必要に応じて地区区長会 へ出席し事業の協力依頼等を行った。 民生委員協議会へは地区民児協へ地区 担当の職員が参加して、地域での問題に ついて連携を図った。 ・毎月第一火曜日にボランティア連絡協議 会幹事会に参加し、ボランティアとの連携 を図ることを目的に地域福祉の推進に努 めた。	2	・今後も必要に応じて各会議へ参加し連 携を図って行く。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

福祉サービス事業者との連携の強化	1	ボランティアニーズの把握等、福祉サービス事業者との連携を強化します。	69	総務課 企画係	・ボランティアニーズ登録の依頼を、市内の高齢者福祉施設、障害者福祉施設、ボランティア活動団体等へ送付した。	2	・年々、回答数が増えているため、今後も継続する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	2	社会福祉法人連絡会を運営し、連携強化します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">活動指標</th> <th style="width: 20%;">現状値</th> <th style="width: 20%;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉法人連絡会開催回数</td> <td style="text-align: center;">0回</td> <td style="text-align: center;">2回</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	社会福祉法人連絡会開催回数	0回	2回	69	総務課 企画係	・社会福祉法人連絡会及び新任職員研修会を開催し、連携強化を行った。 ・社会福祉法人連絡会を通じて、地域における公益的な取り組みを推進した。 【法人連絡会開催回数 2回】	2	・社会福祉法人連絡会の連携強化を進めるために、WG(ワーキンググループ)を設けて今後の社会福祉法人連絡会における取り組み内容を検討する。
活動指標	現状値	目標値											
社会福祉法人連絡会開催回数	0回	2回											
新たな課題に対応した地域福祉活動の創出	1	支援が必要な人の日常生活上の支援から地域包括ケアシステムの構築まで、地域住民、関係機関・団体、ボランティア、市(行政)等と連携し、地域に必要なインフォーマルサービスを検討します。	69	総務課 企画係	・CSW、地域支え合い協議体において、地域の課題を把握することに努め、課題に対して何ができるか協議を行った。 ・顔の見える関係を構築するため、定期的に情報交換を行った。	2	・引き続き、インフォーマルサービス創出に向けて、関係機関と連携できるような場を作っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
			69	総務課 在宅福祉係	・支え合い協議体では、地域でサロンを増やす検討をしている中で、今年度2つのサロンが始まった。サロンを周知するため、民生委員を中心に見学会を開催した。(小野地区)区長会でゴミ出し支援について説明したが、利用が無かった。また、困りごとカードを作成し、民生委員協力の元、毎月配布した。(鬼石地区)「ご近所だより」にて地域の活動を紹介している。	2	・今後も、各団体と協力してインフォーマルサービスを増やしていきたい。「ご近所だより」にて情報を掲載し、周知していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	2	ひきこもりの人を抱える家族を支援するサロンの運営、生活困窮者等の深刻な地域生活課題に対応するため、市を含めた地域のセーフティネットを構築するための体制づくりなど、新たな課題に対応した地域福祉活動を推進します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">活動指標</th> <th style="width: 20%;">現状値</th> <th style="width: 20%;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほっとサロン参加者数</td> <td style="text-align: center;">34人</td> <td style="text-align: center;">35人</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	ほっとサロン参加者数	34人	35人	70	総務課 企画係	・ひきこもりがちな方の家族を支援するサロンをボランティアにより月1回開催した。ほっとサロンやひきこもりに関する市民への周知啓発のため講演会を実施。	3	・サロン発展のため、既存の利用者を継続しながら新規利用者を増やす。 ・ほっとメールやSNS等を利用しサロン周知。 ・新たなボランティアの育成を行う。
活動指標	現状値	目標値											
ほっとサロン参加者数	34人	35人											
3	様々な問題を抱える人に、就労体験やボランティア体験機会を確保します。	70	総務課 企画係	・就労自立促進事業を1名が利用し、就労に結び付いた。	2	・引き続き、就労体験及びボランティア体験を促進していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了						

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

福祉・保険・医療の連携体制の構築	1	多様化・複雑化、重複化した地域生活課題に対応するため、地域包括ケアシステム実現へ向けての支援を行います。	70	総務課 企画係	・CSW、地域支え合い協議体において、地域の課題を把握することに努め、課題に対して何ができるか協議を行った。 ・関係機関の会議にCSWが参加し、顔の見える関係を構築した。	2	・引き続き、インフォーマルサービス創出に向けて、関係機関と連携できるような場を作っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			70	総務課 在宅福祉係	・地域の問題の多い高齢者への対応を市地域包括支援センター職員と連携し、対応した。また、利用者に対し、市地域包括支援センター以外にも市福祉課や地域の病院等と連携を図り、支援することができた。	2	・様々な生活課題に対応できるよう、民生委員や市地域包括支援センター職員や関係機関と連携を図る。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	2	地域生活課題を抱え社会的に孤立している住民に対し、専門性の高いサロン(認知症・ひきこもり・依存症等)に結びつけます。	70	総務課 企画係	・ひきこもりがちな方の家族を支援するサロンをボランティアにより月1回開催した。 ・CSWにより、情報提供を行う。	2	社会的に孤立している住民の発見及びサロンに結びつけるまでの支援(アウトリーチ)を強化していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			70	総務課 在宅福祉係	・専門性の高いサロンに結びつける対象者が無かった。	3	・必要に応じてサロンの紹介をしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	3	相談支援事業を充実するとともに、ひきこもりや心の病、家族支援などに対応するため、専門機関と連携したサロン事業を推進します。	70	総務課 企画係	・障害者自立支援協議会において研修プログラムを作成し、心の病気を抱えた方の支援を行えるよう協議した。	3	・市内の福祉施設職員へ研修会を開催し、心の病気を抱えた方の支援を行えるように働きかける。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

基本目標3 みんなを守る地域づくり

1. 市民の尊厳を守る体制づくり

①権利擁護の普及と啓発

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性					
日常生活自立支援事業の推進	1	認知症の人、知的障害者、精神障害者等、判断能力が十分でない人を対象に、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類預かり等を行います。	72	総務課 企画係	・関係機関と協力しながら支援が必要な方に対してサービスの提供を行った。 【実績42件(R8.3.1現在)】	1	・支援が必要な方への適切な支援が提供できるように、県社協主催の専門員研修会などに参加し、資質向上に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	2	「社協だより」、地域ケア会議、講演会等を通じた利用啓発活動を行うとともに必要と思われる人への適切な情報提供を充実します。	72	総務課 企画係	・「社協だより」での啓発活動を行うことはできなかった。 ・一方で個別ケア会議や民生委員研修会等に参加し、利用啓発活動を行った。	3	・社協だよりに加えて、ホームページ掲載や市内相談機関への事業説明など分野を問わず、支援を必要とする人に情報が行き渡るように利用啓発活動を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	3	より充実したサービスを提供するために、生活支援員の研修会を実施します。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>活動指標</td> <td>現状値</td> <td>目標値</td> </tr> <tr> <td>公募による生活支援員への研修会の実施</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> </table>	活動指標	現状値	目標値	公募による生活支援員への研修会の実施	1回	2回	72	総務課 企画係	・新任支援員向けの研修会を行った。【実績1回R7.2.13】	2	・現任支援員向けの研修会を実施する。
活動指標	現状値	目標値											
公募による生活支援員への研修会の実施	1回	2回											
成年後見制度の推進	1	財産の管理や介護、施設への入退所などの生活について配慮が必要な身上保護についての契約、遺産を分割するなどの法律行為を自分で行うことが困難だと考えられる認知症の人や知的障害者あるいは精神障害者などへの成年後見制度の利用普及を図るための広報周知活動に努めます。	72	総務課 企画係	・社協だより、ケアマネジャー研修会、民児協、日常生活自立支援事業新任生活支援員研修会で制度について周知を行った。 ・新たなパンフレットも作成し、市内8カ所の民児協で制度内容や相談窓口の周知を行った。	2	・SNS等を活用し、周知を行う。また、講演会を開催し、成年後見制度の利用促進に努める。 ・ノベルティグッズを作成するなど市民が受け入れやすいように周知方法を工夫する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	2	法人後見事業実施し、障がいのある方等の権利擁護を図り、成年後見制度の利用促進に努めます。	72	総務課 企画係	・3件の受任を行った。入所契約や入院申込、金銭管理、面談等の後見事務を行った。	2	・市役所や家庭裁判所との調整を行う。 ・法人後見について、継続して適切な後見事務が行われるように保管書類や各種手続きの流れなどの見直しを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	3	中核機関を運営し、全体構想の設計・実現と支援の各過程や協議時に関係者のコーディネートを行い、地域連携ネットワークを整備していきます。	72	総務課 企画係	・藤岡成年後見協議会を2回開催し、市内の成年後見制度の利用促進について協議を行った。 ・困難ケースや相談受付状況等について関係機関との情報共有を適宜実施した。	2	・2ヶ月に1回中核機関会議を開催し、行政との情報共有、ケースについて方針検討の相談などを行う。 ・職員の資質向上のために国や県などが開催している研修会に積極的に参加する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
虐待家族への支援	1	自立相談支援事業による虐待家族へのアウトリーチを実施します。	72	総務課 企画係	・自立相談支援機関、市子育て応援課と連携し、アウトリーチを含め、DVに関わる支援を実施した。	1	・今後も適宜、関係機関と連携し情報共有しながら、支援体制を維持していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					
	2	コミュニティソーシャルワーカーによる孤立防止を図ります。	72	総務課 企画係	・相談や情報提供を受けた時は、社協内で情報を共有し、関係機関の情報提供等の繋ぎを行う。	2	・現状の支援を継続し、必要に応じて関係機関と連携、アウトリーチを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了					

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②一人ひとりの人権の尊重

※該当なし

③福祉サービスの充実

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの評価概要・課題	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性						
ふれあい型食事サービス事業の推進	1	市内及び近隣に親族がいない、ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯で食事を作ることが難しい人へ配食サービスを提供し孤立を防止します。 <table border="1"> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>ふれあい食事サービス配食数</td> <td>1,585件</td> <td>2,300件</td> </tr> </table>	活動指標	現状値	目標値	ふれあい食事サービス配食数	1,585件	2,300件	75	総務課 企画係	・物価上昇により、食材費や消耗品費などが不足したが、予定通りに配食できた。 ・ボランティアの意向により、友愛訪問を再開した。 ・事業内容について、関係機関からの意見に応え、要綱の見直しを行った。	2	・要綱の変更を民生委員等へ周知を行い、孤立の解消を目指す。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	活動指標	現状値	目標値											
ふれあい食事サービス配食数	1,585件	2,300件												
2	市内全地区での実施を目指すため、ボランティアの募集、育成を行います。	75	総務課 企画係	・ボランティア登録の案内等を社協だよりにて周知した。 ・ボランティア通信を発行し、市内のボランティア団体の活動状況を知ってもらうよう務めた。	3	・今後も周知活動を継続し、ボランティアの募集を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了							
小口生活資金貸付事業の推進	1	市内に3カ月以上居住し生活に困窮する人で、一時的に生活費・医療費等の支出が困難な人に対し貸付を迅速に行います。	75	総務課 企画係	・生活に困窮する世帯に対して、生活福祉資金貸付で対応できたため、小口生活資金貸付を利用するケースがなかった。	1	・引き続き、生活に困窮した世帯への貸付を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了						
	2	ケースワーカーや民生委員・児童委員との連携を強化し、利用者に対するきめ細やかな相談対応を充実するとともに、貸付後も継続的な見守りを続けていきます。 <table border="1"> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>小口生活資金利用者への訪問回数</td> <td>12回</td> <td>20回</td> </tr> </table>	活動指標	現状値	目標値	小口生活資金利用者への訪問回数	12回	20回	75	総務課 企画係	・新型コロナウイルスの流行以降、訪問できなかったが借受世帯へ手紙等でアプローチを行った。 【実績0回】 ※通知は10世帯へ送付	4	・引き続き、借受世帯へアプローチをしながら世帯の相談に応じていく。 【目標10件】	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
活動指標	現状値	目標値												
小口生活資金利用者への訪問回数	12回	20回												
生活福祉資金貸付事業の推進	1	低所得世帯や障害者世帯、高齢者世帯であり、経済的自立及び生活意欲の助長促進等が図れると認められる世帯に対して貸付を迅速に行います。	75	総務課 企画係	・貸付に来た世帯の相談内容に応じ、自立相談支援機関に繋いで伴走型の支援を行った。 ・社協だよりに生活福祉資金案内を掲載し、周知活動を行った。	2	・生活福祉資金申請時に、より丁寧な面談を行い、生活福祉資金貸付を行うだけでなく、世帯全体を包括的に支援が行えるようにする。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了						
	2	県社会福祉協議会と連携し、利用者に合わせた支援を充実します。 <table border="1"> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>生活福祉資金利用者への訪問回数</td> <td>57回</td> <td>45回</td> </tr> </table>	活動指標	現状値	目標値	生活福祉資金利用者への訪問回数	57回	45回	75	総務課 企画係	・県社会福祉協議会と連携し、生活福祉資金借受世帯の生活状況を確認するため毎月訪問を行った。【実績57回】 ・県社協と合同で、貸付利用者への面談会を土曜日に開催した。	2	・既存の借受世帯の他、特例貸付で新たに借受した世帯の状況把握に努め、必要に応じて自立相談支援機関、CSWと連携した支援を行う。【目標45回】	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
活動指標	現状値	目標値												
生活福祉資金利用者への訪問回数	57回	45回												

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

介護保険事業、障害福祉サービス、子育て環境の充実	1	職員に対する研修を実施し、資質の向上を図り、介護保険事業、障害福祉サービス等の適切な支援につなげます。	76	総務課 在宅福祉係	・介護保険制度や制度以外でも利用者支援に必要な研修会に出席し、研修内容を元に事業内研修を実施して業務に必要な幅広い知識を得て、利用者のニーズに応じた支援を行った。	2	・引き続き、研修会や事業内研修を通じて、職員個々の向上と事業所の質の向上に繋げていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
		【介護保険サービス、障害福祉サービス】 ・居宅介護支援サービス ・障害福祉サービス事業(生活介護・就労継続支援)	76	総務課 障害福祉係	・人材育成、職場定着を目的に、年間研修計画(法定研修や接遇研修など)を定め実施している。 ・職場内研修の場は全職員が受けているが、職場外研修を受ける職員が少ない。機会が作りにくい。 強度行動障害支援者研修や介護福祉士等の資格取得者が少ない。	3	・強度行動障害支援者研修や介護福祉士などの資格取得を、従業員が取得しやすい環境を整える。(経費の負担、シフト調整、資格手当、キャリア体系の見える化など)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
	2	ボランティアとの連携を強化したサービス提供体制を充実します。 【学童保育所】 ・みどの学童クラブ	76	総務課 地域福祉係	・ボランティアと連携を強化したサービス提供体制はできていない。	4	・みどの学童クラブだけでなく全体で考えていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
	3	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、健全な育成を図る学童保育所を運営します。	76	総務課 地域福祉係	・市から委託を受け、みどの学童クラブ(平井小、日野小の在学児童で、保護者の就労により放課後等に家庭で適切な保護が受けられない児童対象)を運営している。	1	・継続して委託を受けていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
福祉機器貸付事業の推進	1	介護を必要とする高齢者や障がい者に対し、車いす、福祉車両等の貸出を行います。	76	総務課 企画係	・福祉用具等の貸出要項の見直しを行い、市民の方が利用しやすいように変更した。 ・福祉車両の貸出件数の増減はなかった。 【福祉車両貸出回数61回】	1	・社協だより、SNSで周知活動を行い、利用拡大を図る。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				
		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉車両の貸出回数</td> <td>67回</td> <td>80回</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	福祉車両の貸出回数	67回	80回	76	総務課 在宅福祉係	・介護相談の中で、短期間の車いす利用や福祉車両の使用希望がある方に対し、福祉機器貸付事業を提案し、利用に繋げている。	2
活動指標	現状値	目標値										
福祉車両の貸出回数	67回	80回										
老人福祉車購入補助事業の推進	1	老人福祉車を購入する人に対し、購入費の一部を助成します。	76	総務課 総務係	・R7年度助成台数15件。日常生活の利便を図ることを目的に手押し車購入に要する費用の一部助成した。 ・助成方法は本人名義の口座に振込としているが、振込手数料が高額なことが課題である。	2	・R8年度については、助成金を振込ではなく現金手渡しに変更予定。助成件数が減少傾向ではあるが、手押し車を用いて安心安全に外出を楽しむことができることをよりアピールするなど、周知活動にも力を入れ事業を継続する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了				

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

コミュニティソーシャルワーカーによる総合的な支援	1	<p>コミュニティソーシャルワーカーを中心に、地域で孤立しそうな人、制度の狭間にいる人等、継続的な支援が必要な人を総合的に支援します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニティソーシャルワーカー年間相談件数</td> <td>540件</td> <td>600件</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	コミュニティソーシャルワーカー年間相談件数	540件	600件	76		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・地区担当職員と連携しながら民児協定例会に参加し、地区ニーズの把握及び福祉情報の提供、支援連携依頼等を実施。 ・要支援者に対しアウトリーチを実施。 ・セミナーや研修会へ参加し、相談者等の対応に備えた。 ・自立相談支援事業支援調整会議及び支援者のケース検討会議等に参加し、関係機関との連携、情報共有を実施。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会」を念頭に置き、地区担当制を強化し地域に密着した仕組みづくりを行う。 ・生活困窮者自立支援事業、生活支援体制整備事業との連携を強化する。 ・社会福祉法人等の連携を強化し、支援できる体制を整える。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	活動指標	現状値	目標値												
	コミュニティソーシャルワーカー年間相談件数	540件	600件												
2	<p>地域で孤立しそうな人、制度の狭間など継続的な支援が必要な人を支援するために、地区単位で担当者を設けます。</p>	76		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・地区担当職員を市内全地区に配置した。 ・2地区をモデル的に2名体制にした。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地区担当制に対する意識の共有と浸透が必要であり、担当職員が積極的に地域に出向ける環境を整備する。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了							
3	<p>プラットフォームを構築し、関係機関間の情報交換を行います。</p>	76		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・法人連絡会の会議及び活動を通し、社会福祉法人間のプラットフォームの構築に取り組むことができた。 ・法人連絡会職員に対し、研修会や講演会などの情報提供を実施した。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会実現に向けて市内の個人及び団体同士の情報共有及び円滑な連携等を目的に、顔の見える関係作りを推進することを目指す。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了							
住民懇談会の開催による情報共有(再掲)	1	<p>地域におけるニーズの把握、地域生活課題の明確化を進めるため、住民懇談会を定期的開催します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民懇談会の参加者数</td> <td>119人</td> <td>200人</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	住民懇談会の参加者数	119人	200人	76		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・住民懇談会を実施できなかった。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次地域福祉活動計画策定に向け、住民懇談会開催のための準備を進める。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
活動指標	現状値	目標値													
住民懇談会の参加者数	119人	200人													
社会福祉協議会の基盤強化	1	<p>社会福祉協議会の組織・人材・事業を見直し、運営基盤を強化します。</p>	77		総務課 総務係	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善計画に基づき事業の拡大、見直し等について検討。職員自主研修等にて運営状況の確認や職員のスキルアップを図った。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・単年度での事業目標、計画についてより具体的な検討を行うとともに、法人の収支状況等の把握、改善を常に意識して業務を遂行していく。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了						
	2	<p>民間の地域福祉活動の主要な財源を確保するため、各種募金活動への理解と協力が得られるように啓発活動を強化します。 【募金活動】 ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同募金の街頭募金回数</td> <td>3回</td> <td>5回</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	共同募金の街頭募金回数	3回	5回	77		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・募金実績は減少したが、例年通りの募金運動を実施することができた。 ・募金運動の取り組みや募金の使いみちに関してHPや社協だよりを通し市民や企業等に周知、啓発することができた。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・より募金活動への理解と協力が得られるよう、市民、事業所等への説明、周知を丁寧に実施していく。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
活動指標	現状値	目標値													
共同募金の街頭募金回数	3回	5回													
生活困窮者の自立支援	1	<p>生活困窮者に対する自立支援を強化するために、就労など自立へ向けた体制づくりを推進します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活困窮者自立相談支援事業での就労人数</td> <td>9人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	現状値	目標値	生活困窮者自立相談支援事業での就労人数	9人	10人	77		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク藤岡、本会における就労自立促進事業、関連事業者と連携し、就労支援を実施した。 ・就労自立促進事業により、1名就労につながった。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、ハローワーク藤岡、本会の就労自立促進事業、関連事業者と共に、群馬県社会福祉協議会の就労準備支援事業や家計改善支援事業を活用しながら、就労などの自立支援を目指していく。 	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	活動指標	現状値	目標値												
生活困窮者自立相談支援事業での就労人数	9人	10人													
2	<p>特例貸付利用者に対して、生活支援のための相談体制を充実させます。</p>	77		総務課 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金貸付事業や県社会福祉協議会特例フォローアップ支援事業との連携により特例貸付利用者への相談支援を実施した。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、関係機関との連携を充実させ、生活困窮者支援を拡大していく。 	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了							

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

2. 安全・安心に暮らせるまちづくり

①防災・防犯、交通安全など安心して暮らせる環境の推進

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
災害時におけるボランティア体制の充実	1	関係機関等と連携し、ボランティアセンター設置・運営マニュアルを活用し災害時を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行うなど、災害時におけるボランティア体制を充実します。	80	総務課 企画係	・職員参集訓練を実施した。 ・また、日本赤十字社群馬支部の方に講師を依頼し、避難所等で活用できるお米の炊き方に関する研修も同時に行った。	2	・災害ボランティアセンターの設置運営訓練を定期的に行い、発災時に備える。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	事業継続計画(BCP)を活用し、災害時に活動できる体制を整備します。	80	総務課 企画係	・BCPの見直しを行い、参集内容の確認を行った。	2	・年1回の事業継続計画(BCP)の見直しを計画し、災害時に備える。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	多野郡内社協、青年会議所と災害時における協力体制を構築します。	80	総務課 企画係	・上野村が幹事となり、情報交換会を実施した。	2	・藤岡市が幹事となっているため、内容を計画し情報交換会を開催する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
社会福祉協議会支部の支援強化	1	地域住民に最も身近な福祉活動基盤として期待される社会福祉協議会支部への支援を強化し、小地域での福祉活動を活性化します。	80	総務課 企画係	・支部社協役員会議や各支部の活動や総会などに積極的に参加し、活動等における相談や支援を行った。	2	・地域の様々な団体との連携を強化し、活動が活発化していくよう支援していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
安心して暮らせるまちづくりの推進	1	高齢者に対し、ミニデイサービス、高齢者自立センター等を通じ、交通安全、防犯、詐欺など消費生活に関する啓発活動を充実します。	80	総務課 在宅福祉係	・【自立センター】直近の報道に合わせて利用者に注意喚起を行っている。 ・【在宅介護支援センター】ミニデイ会場にて交通安全や詐欺等の講話を行い啓発活動を実施した。	2	・【自立藤岡】引き続き、利用者に対し注意喚起を行っていき、また、専門機関による出前講座の活用など啓発活動を充実させていく。 ・【在宅介護支援センター】今後も、高齢者に対し講話資料を作成し、周知していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
			80	総務課 地域福祉係	・ミニデイでは在宅介護支援センターに毎月講話(防犯等)をしてもらい啓発活動に努めている。	2	・ミニデイでの講話は引き続き実施していきたい。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
安心カード事業の推進	1	ひとり暮らし高齢者、障害者等に対し、急病などの緊急時に、迅速適切な救急処置ができるよう、安心カードの交付を推進します。	80	総務課 企画係	・民児協の協力のもと、必要な世帯の把握、設置、見直し等が実施できた。	1	・民児協及び関係機関と連携して事業を継続していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

②住環境整備の促進

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの評価概要・課題	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
環境美化活動の促進	1	地域での環境美化活動を通じた、地域交流を促進します。	83	総務課 総務係	・具体的な活動は実施出来ておらず、地域交流の促進につながっていない状況である。	4	・各事業場単位にて定期的な職員の清掃活動等を提案、実施していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			83	総務課 企画係	・CSW、地区担当職員が訪問時に、地域住民へ環境美化についての働きかけを行った。	3	・支援を行っている世帯に対して、環境美化活動を働きかける。 ・ボランティアセンターを通じて、ボランティア団体へ環境美化を呼び掛ける。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			83	総務課 在宅福祉係	・地域の環境美化活動への参加が無いため、実施していない。	4	・利用者や地域の情報から地域での活動状況の情報を得る。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			83	総務課 地域福祉係	・ふじの花館内においては職員による生け花の飾り付け等を定期的実施している。また、市の取り組みとして「花と緑の笑顔あふれるまちづくり」事業に協力し、施設の玄関に花鉢を飾っている。	2	・今後も継続して実施していきたい。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			83	総務課 障害福祉係	・地域での環境美化活動のかかわりがつれていない。	4	・職員に提案し何が出来るか検討してもらう機会をつくり、職場全体で主体的にかかわれるようにする。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
住環境整備の促進	1	介護が必要な人や障害者等が快適な居住環境を確保できるようニーズを把握し、情報提供や市等による必要なサービスにつなぎます。	83	総務課 在宅福祉係	・【自立センター】利用者に介護サービスが必要と判断した場合、関係期間と調整を図り、利用者や家族が必要とするサービス利用に繋げている。 ・【在宅介護支援センター】民生委員等と連携を図り、必要な方は、市地域包括支援センターに繋げた。 ・【居宅介護支援】利用者が安全安心な環境で生活するためにニーズを聞き取り、専門職と連携し、住宅改修等制度を利用したサービスに繋げている。	2	・【自立センター】引き続き、利用の身体状況を把握し変化がある際は、関係機関と調整し必要なサービスが受けられるよう支援する。 ・【在宅介護支援センター】定期訪問を継続し、民生委員や市と連携しながら必要なサービスに繋げて行く。 ・【居宅介護支援】関係機関や専門職と情報交換しながら、利用者の心身の状況や生活のニーズに合ったサービス利用に繋げる。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
			83	総務課 障害福祉係	・利用者やその家族から定期的にニーズを把握する機会を作っている。 ・相談支援事業所や自立支援協議会等と連携して情報提供や地域課題の把握ができるようにしている。	2	・サービスを受ける人の立場になって従事する意識が継続できるように、職員間で意見を出し合い価値観を共有、習得していく職場環境づくりをする。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③外出支援の充実

施策・事業	No.	内 容 【活動指標は地域福祉活動計画における数値】	頁	担当	各取り組みの評価概要・課題	達成 レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
買い物困難者への支援	1	自力で買い物をすることが困難な人を支援することができる仕組みづくりを行います。	84	総務課 企画係	・市内の移動販売の把握。 ・地域の公共交通機関を利用したプランを作成し地域に周知。(日野地区)	2	・買い物支援の検討を他地区でも実施。 ・移動販売車の減少があったため、情報を更新していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
		【高齢者自立センター藤岡・鬼石】 移動手段がない利用者や、山間地の買い物が困難な利用者に対し買い物支援を行います。 【地域支え合い協議体】 地域支え合い協議体において、公共交通機関の利用や民間の移動販売サービスについて周知します。	84	総務課 在宅福祉係	・【自立センター】訪問型事業は、登録の利用者に対し、利用者が希望する食料品や日用品を週に1回買い物代行している。通所事業は、定期的行う野外活動に、手に取って選んで買い物が出来るよう活動場所を工夫している。鬼石地区は山間地の利用者があり、移動販売を活用している。また、買い物困難な通所利用者に訪問型事業を提案している。 ・【在宅介護支援センター】利用者の生活状況に合わせて移動販売を周知して、必要な方への利用に繋がった。	1	・【自立センター】市や各地区の支援センターと共に自立センター事業内容を周知し、買い物困難な高齢者が利用できるよう繋げていく。 ・【在宅介護支援センター】免許返納に伴い、買い物への課題が増えて来ている。移動販売を周知していくが、移動スーパーの利用が出来るかが課題となっているため情報収集をしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル 「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分